



「駕与丁公園の菖蒲」写団糟屋 中山喜代治

# 議会だより

## がすや

改革元年、議会のチェック如何に？

議会のホームページは？

20

一般質問7名

13

阿恵大池整備工事いよいよ

6

討論白熱・賛否両論

4

大きく膨れた22年度予算

2

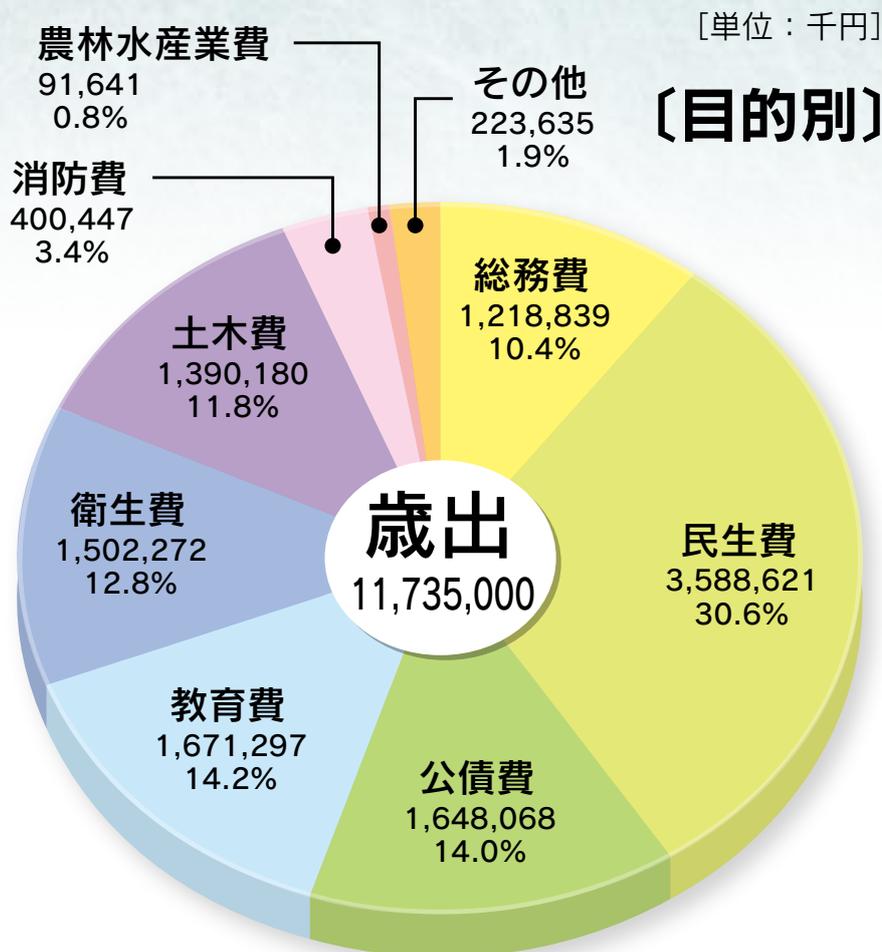
NO.116

平成22年4月19日発行

# 会計当初予算

## 第1回 定例会

(前年度比 約13.57%増)



平成22年第1回定例会を3月5日～24日の期間で開催しました。平成22年度当初予算・平成21年度補正予算を含め、計33議案、意見書2件、請願3件、陳情1件を審議しました。

結果は、33議案・意見書2件を可決、陳情1件を採択、請願3件を継続審査としました。(詳しい内容は、4～5ページを参照下さい)

### 特別会計

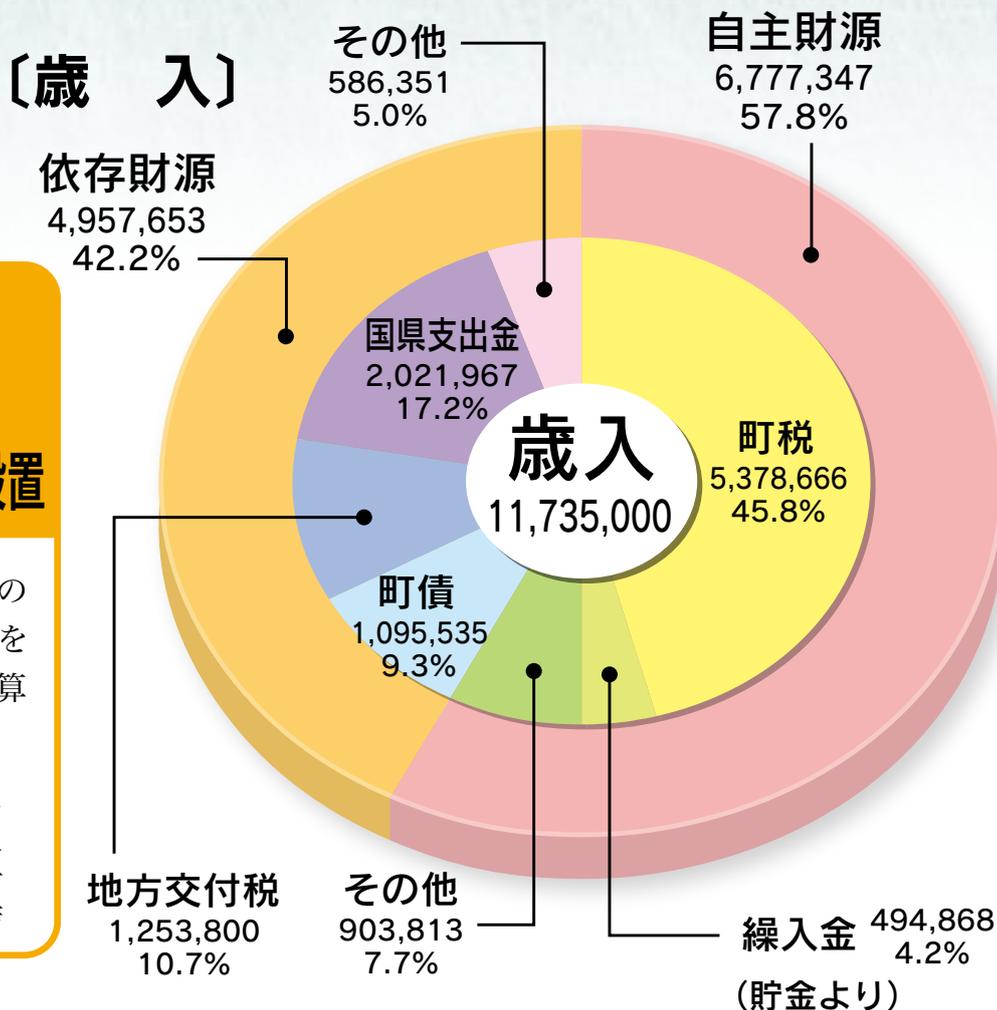
●国民健康保険	.....	38億8,199万円
●後期高齢者医療	.....	3億4,919万円
●老人保健	.....	837万円
●介護保険	.....	15億4,815万円
●住宅新築資金	.....	670万円

# 決まる!! 平成22年度 一般

## 117億3,500万円

町の家計案は?この事業は、必要、不要……厳格チェック! ⇒ 事業仕訳は、十分か?

**結果：賛成多数で可決** (賛成15人・反対1人)



**初!**

### 予算特別委員会を設置

今回より議会活性化の一環で予算特別委員会を設置し、議員全員で予算案を審議しました。

委員長 安川 俊彦  
副委員長 伊藤 正  
副委員長 向野 正幸

### 平成22年度 その他の町の会計 当初予算

※1万円未満は四捨五入

#### 企業会計

- 上水道……………12億3,527万円
- 下水道……………22億5,755万円

# 闘(討) × 論

## 公務員の修学部分休業の設置

内容(議案第11号)

成果を公務に還元するという前提で、部分休業を取得し大学などで学ぶことを認めること。

**反対** 福永 議員

粕屋町の地場産業で短時間勤務が出来るような環境にある企業があるのか疑問。就業時間中に大学などで学問を学ぶのであれば、退職を前提にしないと、他職員に業務負担が増える。

また、財政が厳しい人口5万未満の粕屋町に、この制度は合わないし、財政的余裕もない。

**賛成** 小池 議員

地方分権が進むなか公務の効率化や適正な運営を推進するため、自主的な能力開発が今後必要です。

制度として条例を整備することは良いと思うし、業務に支障がないことが前提であり、私は賛成します。

**反対** 本田 議員

部分休業という考え方に反対だ。公務員は公僕として公共の福祉のために働く存在であって、時間給でいくらと換算できる仕事ではない。週の就労時間の半分以内であれば5分単位で休業できるといふ制度には無理がある。

**賛成** 山脇 議員

修学部分休業は、職員の資質向上に役立つと考えます。

技術を身につけたり、専門知識をつけたりと町にとっても利がある条例です。

## 平成22年度 一般会計予算

**反対** 福永 議員

この予算案は、①町の貯金から繰り入れ分が約5億円、②借金を約11億円、して資金調達している。尚、予算案総額の9・3%が借金を原資としており異常としか思えない。

私なら、貯金から3億円、地方債の発行を5億円を限度額として予算を組む。

**賛成** 田川 議員

町立大川保育所の廃止には反対しますが、阿恵大池公園の整備、仲原小学校校舎の増築、花ヶ浦公民館の建設、学童保育の平日の時間延長と土曜日開設、病児保育の開設、水害対策の地下貯水槽事業など、町民の要望が予算に反映し

ていますので、一般会計予算に賛成します。

**賛成** 因 議員

大川保育所の老朽化に伴う建替えは『安心子ども基金』を活用し、町負担金は約2千万円、公設よりも約2億円が軽減され、子育て・老人福祉の予算減額を避けたことを評価します。

また、町内の民間保育所は評判が良く、今回も厳正なる選定を要望します。

**賛成** 本田 議員

大型予算だが必要な事業の取組みの結果なので賛成する。職員が試行錯誤を繰り返してやっと予算計上となった事務事業評価の業務委託はその過程を評価する。

阿恵大池公園整備も最も良い形で事業が行えるようになった。

## 平成22年度 上水道会計予算

**反対** 川口 議員

4月より、12・29% (家庭用で10㎡当、1,470円が1,620円)値上げとなり、これに下水道料金が加算される。

値上げの主な原因は一般会計繰入金を10分の1に減額したためであり納得できない。不況のなかで町民の暮らしと営業が苦しいときに公共料金の値上げは慎むべきだ。

# 3月定例会における主な議案に対する各議員の賛否結果一覧

議案名 ○→賛成 ●→反対 →退席 欠→欠席			一般職員 の給与に 関する 条例等 の一部 を改正 する 条例	粕屋町 暴力団 排除条 例の 制定	職員 の修学 部分休 業に 関する 条例の 制定	職員 の高 齢者部 分休業 に 関する 条例の 制定	町立 幼稚園 設置条 例の一 部を改 正する 条例 (延長 保育の 有料化)	平成 21年度 一般会 計補正 予算	平成 21年度 後期高 齢者医 療特別 会計補 正予算	平成 22年度 一般会 計予算	平成 22年度 後期高 齢者医 療特別 会計予 算	平成 22年度 水道事 業会計 予算	平成 22年度 下水道 事業会 計予算
議案番号			第5号	第9号	第11号	第12号	第14号	第15号	第18号	第22号	第25号	第28号	第29号
所属 委員会	採決結果 (賛成/反対)		可決 15/1	可決 16/0	可決 14/2	可決 14/2	可決 16/0	可決 15/1	可決 14/2	可決 15/1	可決 14/2	可決 12/4	可決 15/1
	付託委員会		総務	総務	総務	総務	厚生	各常任委員会	厚生	予算特別	予算特別	予算特別	予算特別
総務	安川 俊彦	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	山脇 秀隆	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
	川口 學		○	○	○	○	○	○	●	○	●	●	○
	濫田 順二		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本田 芳枝		○	○	●	●	○	●	○	○	○	○	●
	小池 弘基		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建設	伊藤 正	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福永 善之	副	●	○	●	●	○	○	○	●	○	○	○
	安河内 利明		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	八尋 源治		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	長 義晴		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚生	向野 正幸	正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	因 辰美	副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦元 甫		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
	久我 純治		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	田川 正治		○	○	○	○	○	○	●	○	●	●	○
	進藤 啓一		議長は、採決に加わりません										

☆賛否表に掲載されていない議案は全員賛成で可決しました。

## 補正予算 一般会計 **5億3,661万5千円** の減額を承認

### 歳出

### 3月補正予算

(単位千円)

款名	補正額	補正後の額
総務費	△144,179	1,236,139
民生費	△26,594	2,925,111
衛生費	△128,107	1,522,901
農林水産業費	△5,027	92,278
土木費	△83,497	1,200,975
消防費	△6,889	397,212
教育費	△144,671	1,425,050
公債費	△400	1,625,562
その他	2,749	247,914
歳出合計	△536,615	10,673,142
特別会計合計	△70,199	7,522,829

22年度予算案と併せて、21年度補正予算案も提案されました。

特に総務費のICT関連事業委託料、衛生費の須恵町外二ヶ町清掃施設組合負担金、粕屋東中学校大規模改修工事等々の減額に伴い総額で5億3,661万5千円の減額がされます。なお繰り入れ金は1億879万1千円となります。

# 阿恵大池公園工事着工!!

新規事業  
クロースタップ

懸案の阿恵大池の改修  
工事が22年度～23年度に  
おいて行われます。

22年8月頃までに詳細  
設計を行い10月よりヘド  
口の浚渫などに着手しま  
す。

昨年7月の集中豪雨に  
おいて、床下浸水などの  
水害が発生したため、新  
しく治水機能を備えた親  
水公園として、生まれ変  
わります。

## ■対象物件

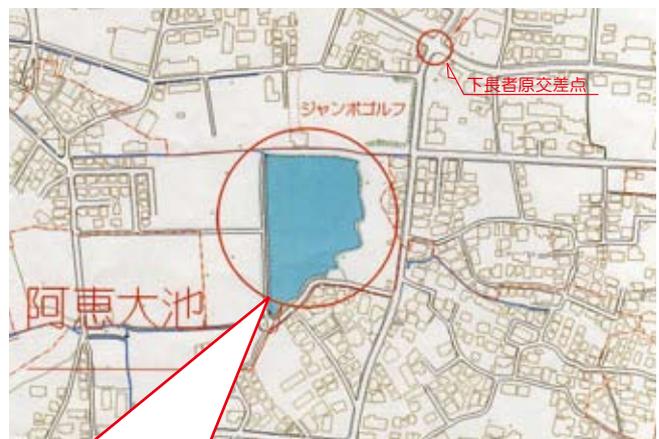
1. 番地 粕屋町大字阿恵1番1
2. 番目 溜池
3. 地積 16,257 m<sup>2</sup>

## ■対象事業名

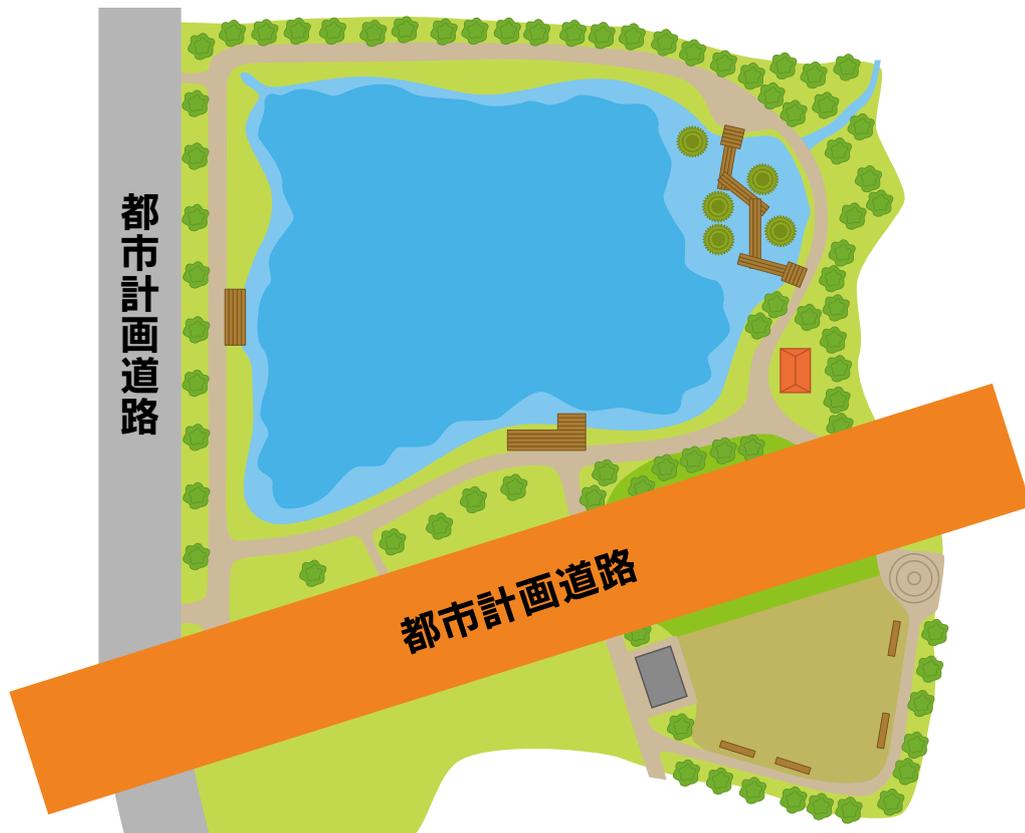
地域活力基盤創造交付金（関連社会資本整備事業）  
（県道整備部 道路維持課）平成21～23年度

## ■事業期間及び概算事業費計画（1/2は国補助）

総額	300,000千円
平成22年度	150,000千円
平成23年度	150,000千円



## 阿恵大池公園整備(仮名称)概略案



# 町立大川保育所を民営化！！

町立大川保育所を廃止して、「老朽化した建物」を建て替え、民間保育所にするのが3月議会で決まりました。

子育て支援課より、町議会への提案と関係者への説明は以下の日程で行われました。

4月	3月	2月
7日 法人決定	26日 応募締め切り(3法人より応募あり)	14日 大川保育所保護者説明会
24日 3月町議会(予算決定)	16日 大川保育所現場説明会開催	13日 大川保育所保護者説明会
16日 大川保育所現場説明会開催	12日 法人募集開始 (保育連盟、インターネットで公募)	8日 保育園長会で説明
	8日 第2回民営化運営者選定等委員会	8日 保育士への説明会
	5日 3月町議会(予算提案)	5日 議員全員協議会で説明
	2日 第1回民営化運営者選定等委員会	3日 厚生常任委員会で説明



## 大川保育所民営化 及び増改築整備事業

総額	186,396,000円
県費	165,686,000円
町費	20,710,000円

### (仮称)新大川保育所の設置・運営法人募集要項の主な概要

運営開始	平成23年4月1日
応募資格	次の①～③の条件をすべて満たす法人であること ①社会福祉法第22条の規定により設立された社会福祉法人であること ②定員90人以上の保育所をおおむね10年以上安定的に運営していること ③学童保育を行うこと
用地・施設などの条件	①用地 ・町は法人に用地を無償で貸与する ②保育所及び学童保育施設 ・法人は用地に保育所及び学童保育を新設すること ・保育所は定員180人規模の施設を整備すること ・学童保育は120人規模の施設を整備すること ③運営の基本的条件 ・延長保育事業を実施すること ・一時預かり事業を実施すること

# 決まったこと

## 厚生常任委員会（向野／因／浦元／久我／田川／進藤）

（9議案、1陳情を審議）

### 大川保育所を廃止して民営化になります。

平成23年度認可保育園を建て、園児180名・学童保育120名になります。

### 粕屋町福祉センターの指定管理期限を延長しました。

＜社会福祉法人＞粕屋町社会福祉協議会が3年間引き続き管理する事になりました。  
（指定管理者の期間は3～5年です）

### 子ども手当、1人につき13,000円を6月・10月・2月に支給します。

認定請求に基づいて支給されますので、住所地の市区町村に請求手続きが必要です。

### 認可外保育所の補助金が増額されます。

平成22年度から町内園児1人につき、年間5,000円を10,000円に増額します。

### 健康・予防・検査・検診の推進（各種ガン検診）します。

医療費の軽減を目的に若い人たちの受診を推進し、病気の早期発見で早期治療、特にガン検診を推進します。

## 総務常任委員会（安川／山脇／川口／澁田／本田／小池）

（10議案、2意見書、2請願を審議）

### 固定資産評価審査委員が決まりました。

向野昌邦氏（64歳）再任。任期は平成22年5月1日より3年間です。

### 一般職員の給与に関する条例が一部改正されました。

月60時間の超過勤務手当を（125/100から150/100）に引き上げ、また、現行と改正後の差額（25/100）については、代休時間を取ることができるようになりました。

### 暴力団排除条例が新たにできました。

町および町民が一体となって、生活や社会生活の場から暴力団を排除して、町民の安全で平穏な生活を確保し社会経済活動の健全な発展に寄与するために制定されました。

### 自己啓発部分休業が認められ在職中にも国際貢献が可能になりました。

職員の能力開発の機会を図ることが目的で、職務復帰後5年以上の在職期間が見込まれ、復帰後継続して勤務する意思があることが条件です。（修学部分休業と違って期間中は無給です）

# 各常任委員会

## 建設常任委員会（伊藤／福永／安河内／八尋／長）

（2議案を審議）

### 地域活性化・きめ細やか臨時交付金で事業費6,000万円ができました。（全額国補助）

雇用を拡大し道路利用者の安全を確保するため、老朽化した舗装のうち換えや路肩確保(改良工事)を実施します。工事の実施については、新年度入札後に順次着工します。

#### 工事予定箇所(7路線8工区)

##### 道路舗装工事

- ◇広田～二股瀬線      ◇仲原～戸原線      ◇川崎線      ◇五反坪～有崎線
- ◇土井の内～砂子田線(第1工区)      ◇土井の内～砂子田線(第2工区)

##### 道路改良工事

- ◇焼地～谷蟹線



### プレミアム商品券発行事業に270万円を補助します(発行総額3,000万円予定)

昨年同様、粕屋町商工振興策として22年度も助成します。

## 意見書・請願・陳情

### 議員より提出された意見書(案)

【粕屋町議会で可決された意見書(案)は、意見書として国へ提出します】

件名	提出議員	付託委員会	結果	提出先
県政・県町村会の汚職事件の徹底解明と再発防止のための政治倫理条例の制定を求める意見書(案)	川口 學 田川 正治 山脇 秀隆 小池 弘基	総務	可決 賛成：16 反対：0	福岡県
「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取り組みを求める意見書(案)	安川 俊彦 伊藤 正 向野 正幸	総務	可決 賛成：16 反対：0	国

### 住民より提出された請願書

【継続審査となったものは、引き続き粕屋町議会で審査されます】

件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果	提出先
選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する請願	日本の子供の未来を守る会 福岡支部代表 三枝いく子	因 辰美	総務	継続審査	X
永住外国人への地方参政権付与の法制化について慎重な審議を求める請願	城 信二	因 辰美 久我 純治 福永 善之	総務	継続審査	X
「地方議会議員年金制度の廃止を含め、地方財政を圧迫させるこれ以上の公費負担率を上げない為の、抜本的見直しを求める意見書」を国へ提出することを求める請願	松井 信 岩井 松ノ助	福永 善之	議会運営	継続審査	X

### 住民より提出された陳情書

【粕屋町議会で採択された陳情書は、意見書として国へ提出します】

件名	提出者	付託委員会	結果	提出先
保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情	福岡県保育団体連絡会 代表者 成富 正敏	厚生	採択(一部修正) 賛成：14 反対：2	国

# 議会活性化にむけて



町議会議長 進藤 啓一

昨年4月の町議会改選から早いもので1年を経過しようとしています。

この間、国に於いては自民党中心の政府から民主党中心の政府へと政権の交代がありました。

新政権は「地域主義」を唱えてあります。

現段階では法案化されていないこともあり定かではない部分もありますが、その主旨は「基礎自治体を中心となり、自分達のことは自分達でやる世の中」とい

うことであり、その基礎自治体である市町村の権限拡大を図るということでもあります。

権限を与えられた市町村は住民の方の満足度をどのように向上させるのか、今以上の自治体間競争の時代を迎えることとなります。

市町村議会におきましても行政に対するチェック機能だけでなく、広範にまたがります民意を反映した政策立案能力が求められるものと思います。

粕屋町議会としましても自己決定、自己責任である「地域主義」に向けて、議会の機能を最大限生かした取り組みが重要であり、議会の更なる活性化のため議論を尽くし住民の方のご負託に応えるべく努力を重ねてまいります所存であります。

# 議会改革に着手！

## 議会運営委員会



議会運営委員会は議会改革に向けて昨年の4月の新委員会構成以後、種々検討してまいりました。

① 予算、決算を全議員で審査する特別委員会を3月より導入しました。

② 町民により開かれた議会を目指すという視点から、休日議会の開催、それに伴う一般質問のあり方の見直し、また議会ホームページの開設、さらに町内公共施設に本会議中継モニターを設置など他にも検討課題は多数にまたがることから、今後は全員による議会活性化特別委員会（仮称）を設置して協議することになりました。

議会に対する町民の皆様のご意見をお聞かせください。

議会運営委員会委員長 澁田 順二

## 読まれる議会広報紙作り研修会

広報編集特別委員会

主催 全国町村議会議長会(第71回)  
研修地 東京都千代田区砂防会館別館  
研修日 平成22年2月25～26日  
研修者 広報委員と議会事務局(7名)  
研修費用 425、460円

### 研修内容

- ① わかりやすい文章・表記について
- ② 情報時代に求められる広報ネットPR発想で考えられる
- ③ 自治体ホームページの活用方法
- ④ 議会広報クリニック  
研修報告  
広報委員はほとんど当選1回の新人議員で制作を行っている。文章の表現・表記・作成・文脈など、わかりやすく読まれる広報作りの基礎を学びました。  
他町村議会広報の点検や批評も併せて解説を受け、今後の議会広報づくりに生かして行きます。



# 町政を問う

7人の議員が

緊急

## 臨時会開催

3月1日に臨時議会が開催され、粕屋町立小中学校の備品購入についての契約締結を全員賛成で可決しました。

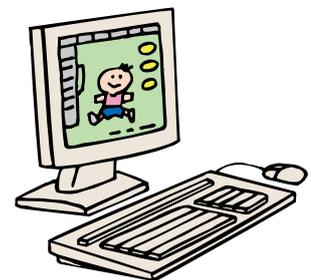
学校ICT環境整備事業として情報教育関連の機器を購入(全額国の補助)

- ・パソコン：デスクパソコン252台  
(各学校パソコン教室用40台と指導用2台)  
ノートパソコン64台  
(校務用)
- ・プリンター：18台

契約金額 27,951,000円

購入期間 平成22年3月29日

今回の整備で学校現場も町の電子自治体計画推進と歩調が合うようになりました。





田川 正治 議員

## 役場の機構改革は町民の立場で

町長／総合窓口サービスを充実させます

**田川**

機構改革や電算化を行う場合でも、地方自治体の

果たすべき役割、「住民全体への奉仕者」の精神、「住民福祉の向上」の立場を、あらゆる面で果たすこと。

さらには、役場の職員や、嘱託や臨時など、非正規職員の雇用を守ることを求めます。

特に、経費削減を理由に窓口業務を民間大企業に投げ渡して、町民のプライバシーが侵害されないようにすべきです。

①部長が強い権限を持

つ部長制は、職員の協調性を失うのではないかと

②職員の平準化は、仕事に対する意欲が失

われるのではないかと

③電算化で職員の雇用は守れるか

④窓口業務の職員の仕事はどうなるか

**町長** 総合窓口サービスを充実させて、人件費削減ではなく、町民に接する職場は余裕をもって配置したい。



平成19年の「保護者アンケート」でも、民営化に「賛成」は僅か1割であり、「反対」と「よく分からない」が9割で、他の町立保育所も同様で賛成は1割です。民営化で「保育士が変わり、臨時職員が増え、どんな法人が引き

## 町立大川保育所を建て替えて存続を

町長／老朽化した保育所を建替えて民営化

**田川**

大川保育所は民営化でなく、

建て替えて存続することと併せて、新しく認可保育所を増設し、待

機児童140人と、認可外保育所の160人が入所できる施設が緊急に求められます。

建設資金は、町の公

共施設基金の2億9千万を計画的に使い、国の補助金を活用すれば建設は可能です。

平成19年の「保護者アンケート」でも、民営化に「賛成」は僅か1割であり、「反対」と「よく分からない」が9割で、他の町立保育所も同様で賛成は1割です。

民営化で「保育士が変わり、臨時職員が増え、どんな法人が引き

受けるか」など不安の声が多く、保護者の要望が強い町立大川保育所の存続を求めます。

**町長**

町立保育所の建替えは国の補助金がなく、税収が落ち込んでおり民営化

します。



大川保育所

## 町営住宅の滞納、返済計画は

町長／分納誓約書の提出を求めます

### 福永

①町営住宅の入居基準は

②入居審査については、前年度の世帯収入の提出を求めているが

③入居対象者は、住宅に困窮する低額所得者となる。住宅の明け渡し努力義務がある収入超過者の件数は

④入居基準の厳格化や滞納における法的措置に訴えるための条例の明文化は

### 町長

①低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸します。

②収入超過者の世帯については、前年度収入より把握していません。

③24件あります。

④条例の制定については、法令審査会で検討します。

### 粕屋町営住宅の運営状況

管理団地数： 7  
 管理戸数： 183  
 H20年度家賃徴収率： 92.2%  
 H20年度家賃未収額： 2,647,700円  
 滞納繰越額： 15,523,800円

### その他の質問

- 公務員の地域手当の見直し
- 高齢者運転免許更新バス送迎事業の有料化
- 不納欠損の公表
- 認可保育園の滞納問題
- 消防署と消防団の役割分担

## 医療費削減、町の財政を圧迫

町長／ジェネリック医薬品の普及が大事



福永 善之 議員

### 福永

①国民健康保険会計は、慢性的赤字だが

②後発医薬品の普及について

③患者が医者に「ジェネリック」と言える環境にあるか

④保険の運営者である粕屋町は、医療機関や被保険者に対し、言わなければならないことが必要では

### 町長

①平成20年度は、一般会計から2億5千万円繰入れているが、赤字が1億4,500万円発生しました。

②ジェネリック医薬品利用カードを患者から医療機関に提出頂きたいと思います。

③患者が薬局で「ジェネリック」と言えるように対応を考えます。

④「薬の費用の抑制」や「検診の受診の勧奨」をお願いします。

### ジェネリック医薬品とは…

先発医薬品と同じ成分や効果を持ち、先発品に比べ安価で市場に提供できる、薬です。



川口 學 議員

## 子どもの医療費無料化年齢の引き上げを

町長／町長会に年齢引き上げを提言する

### 四

共産党議員団は昨年12月、粕屋医師会理事会(16人)と初めて懇談会を持ちました。

その中で患者の窓口負担や高齢者医療負担の引き下げと子どもの医療費の年齢引き上げを国や自治体に要望していくことを確認しました。

全国的には中学校卒業まで無料化が360、高校卒業までが350

自治体と急増しています。

粕屋町として小学校卒業までの無料化をめざし、せめて福岡市のように小学校3年生まで入院費無料化を進めていただきたい。

### 町長

近隣市町の動向も見ながら年齢引き上げを提言していきたい。



大川小学校

## 小規模工事登録制度の改善を

町長／申請書の簡素化は周辺町を参考に

### 四

かつてない経済大不況のもとで、これまで日本の地域経済と雇用を維持してきた中小業者の再生と振興を図ることは日本経済にとって重大な課題だ。

地元業者の育成の上で現在の小規模事業希

望者登録制度に対し、

①申請書の簡素化②登録時期は随時とする③請負金額は随時契約上限額の130万円に引き上げること④非課税の方にも信用できる人には登録業者の資格を与えるなど、業者救済のための改善を求

めたい。

### 財政課長

請負金額は60万円と昨年より10万円引き上げましたが更にあらゆる改善をすすめます。

## 小学校の教室に冷房設備の設置を

町長／夏に教室室内気温の調査を予定

### 四

文科省の「学校環境衛生基準」では、教室の温度は30度以下が望ましいと決めている。

志免町の「教室内温度調査」を見ると地球温暖化やヒートアイランド現象で35度から39

度に達している。

福岡市や志免町などでは、高温の日のみ各教室で扇風機を使用し、全国的にはエアコンを使用している学校もある。

炎天下で子ども達が授業に専念できるため

### 教育長

夏に調査結果をおこない財政状況を見て実施を検討したい。

## 早期退職者の特別昇給は二重加算だ

町長／退職勧奨制度は残します

**本田** 全国の2割の自治体、福岡

県では11の自治体が退職前の不適切な昇給を存続させていることが総務省の調べでわかりました。

柏屋町もその中に入っており、この3月

の補正に予算を組んでいます。勧奨退職者には退職金の割増制度があり、この特別昇給の適用は二重加算となり、国は不適切な昇給と是正を求めています。今後の対応を尋ねます。



本田 芳枝 議員

**町長** 特別昇給については職員労働組合との協議事項です。今後の課題として研究していきます。地域手当も来年の4月から国と同じ3%にと申し入れています。

## 町民の税金が退職者の医療補助に

町長／予算計上はしているが脱会する

**本田** 福利厚生事業として社団法人福岡県市町村福祉協会へ毎年かなりの額が負担金として町から納められています。また職員互助会へも町は補助をしており、その金額に近い額を互助会か

らも掛け金として協会へ納めています。福祉協会は退職者に対して手厚い医療制度を実施しており、結果的に住民の税金を退職者の福利厚生事業まで負担していることになり

ます。納得のいく説

明を。

**町長** 平成22年度より脱会しますから負担金はなくなり

ます。組合との交渉で「もうやめてください。」ということをお願いして今日の結果となっています。

## 異物混入は施設の老朽化が主原因

教育長／原因は洗浄不足、懸命に指導



照明不足の給食センターの洗い場と照度計

**本田** 1月13日の給食の献立の七草雑煮に使われた野菜にアブラムシが付着、保護者が保健所に通報し、保健所から指導を受けたとの報告がありました。

保健所の調査では洗いの場が基準の10分の1でした。その経過説明と今後の対応は。

**教育長** 過去2回異物混入

がありましたので、検査は十分にしています。保健所へは教育委員会として改善に努めますと返事をしています。

**町長** もう一度建設

し直すか、またはこのままの状況で民間委託を考えたほうが良いのか、これから真剣に議論していきたい。



小池 弘基 議員

## バイオマス・タウン構想はあるのか

町長/今後の課題としてバイオマス方式を検討

**小池**

地球温暖化が日々深刻化を増す中、低炭素社会への転換が求められています。

環境省が進めているバイオマス・タウン、すなわち生物資源エネルギーの有効利用に対し、本町の考えを尋ねます。

**町長**

現在本町の可燃ゴミの処理はRDF方式、広域処理を行っています。

この処理方式の問題点は処理委託料単価がRDF形成料および売電収入に大きく影響されますので、今後の課題として考えていきます。



バイオマスシステム

## 給食センターの労働環境の改善はまだか

町長/今後の課題として改善していきたい

**小池**

非常に老朽化が進んでいるなか労働環境、特に空調設備がまったく整っていません。

暑い日など窓を開放し、網戸を通し外気を入れて作業をしている状況のなか健康管理の

**町長**

観点から改善する考えがあるのかを尋ねます。平成22年度当初予算に施設整備費として1100万円を計上しました。空気設備改善のため吸排気のダクトの清掃や別系統で排気設備をつくり室内の温度がずいぶん改善されると考えています。私も給食センターに出向いて職員と話をおこない早急に改善できるようにします。

## 中央小学校の教室の改善はどうなる

町長/現在の校舎内で調整して対応する予定です

**小池**

23年度には教室不足になることが必至の状況が考えられます。

教室不足改善のため何をするのか、また当初予算に設計費すら計上されていないのは何故か。

**町長**

中央小学校の教室不足解消を考えると、同時に学童保育も、それから中央幼稚園の移転なども検討しなければならぬと思っています。

敷地内に増設の余地がないので中央幼稚園を移転することなどを検討中です。

# 介護老人保健福祉施設は足るか

## 町長／グループホーム②と①ユニット増設

**久我**

平成18～26年にかけての町の総人口の変化は110%と試算されています。

要介護認定率でも、各介護度で120%の増加が予想されています。

町には介護施設が少なく、特養「緑の里」50床、グループホーム「朝茶長寿の里」18床だけです。

篠栗町・須恵町・志免町の施設をあてにせず、町内に介護福祉施設の、インフラ整備をするべきです。

**町長**

粕屋保健福祉圏域に介護保険施設60床の追加整備が予定。

グループホームは、

新設2ユニット18名、1ユニット9名の計27名の増設がされます。

■要介護(要支援)認定者数

(3月末現在)

	18年度	19年度	20年度	21年度
高齢者数	5,477	5,684	5,928	6,164
要支援1	119	115	108	85
要支援2	111	120	127	130
要介護1	127	124	131	150
要介護2	135	142	121	166
要介護3	104	110	138	141
要介護4	95	99	96	105
要介護5	86	88	88	96
認定者数	777	798	809	873
粕屋町認定率	13.5%	13.4%	13.0%	13.6%

介護保険事業近況報告

# 認可外保育園にも何らかの助成を

## 町長／町内園児に来年度から1万円補助

**久我**

町内には、認可外保育園が8施設あります。

認可保育園には、国、県、町より多額の補助金があるが、認可外保育園には町内園児一人に対して、年間5000円と、今年から保育士一人に対して、健診費用として4200円が支払われます。

認可外保育園には、148名の町内園児がいます。認可保育園には年間約2000万円の補助がありその差が大きい。認可外保育園の人達との対話も必要だと思います。

**町長**

認可保育園には国、1/2県1/4町1/4の補助が決っている。来年度から町内園児一人

に対し1万円の補助をします。また認可外保育園の園長また施設長さん達と話し合ってください。



久我 純治 議員



認可外保育園で遊ぶ子どもたち



山脇 秀隆 議員

## 阿恵大池などの補助事業の実施は

町長／国県の内示がないと実行できない

**山脇**

平成22年度の予算は、国の補助事業が削減されるなか子育て支援と住環境の整備に重点を置いた予算を計上している。

① 予算の重点を具体的にどこに置いているのか。

② 阿恵大池公園整備と東環状の道路建設は、補助事業として認可されているのか。

補助事業の現状を聞く。

**町長**

① 「子育てと仕事の両立」  
として保育所の待機児童解消のため定員増を



阿恵大地

した大川保育所の改築、大川小の学童施設の建設、「安心安全なまちづくり」として、ゲリラ豪雨対策で雨水貯留槽の設置と水路改修と阿恵大池公園を雨水対策の機能を合わせた整備、「住民の利便性向上」のための総合窓口設置の3点です。

**都市整備課長**

② 今のところは、来ていないのでどうなるか分かりません。

## 中央小の教室不足時はプレハブか

教育長／建設コストが高いので別の方法で

**山脇**

平成22年度の入学予定者は、小学校で511名、中学校で356名である。

小学校では、143名の増加となり教室不足が懸念される。

仲原小は、22年度に増築工事で解消できるが中央小は、51名の増加となりその対応が喫緊の課題である。

① 一時的に建物をたてて対応するというのがプレハブかどうか。

② 対応策の一つとして中央幼稚園の移設を考えているが移設先として粕屋フォーラムの駐車場は、考えたことがあるか。

**教育長**

① 例年、児童数が

現実と違うので対応に苦慮します。

児童の教室を変更したりと、22年度中に検討して対応を考えます。現状では、プレハブを

使うか判断できません。

② 園庭の問題で、1000平方メートルの広さが必要です。フォーラムは、検討しましたが別の案を考えます。



粕屋中央小学校

## 粕屋町ホームページの見方

<http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/>

「議会だより」はここにあります。

町議会は町の住民の代表が集まり、町全体をよりよくするための場所です。

「太陽と緑の町。健康と協働の町。」これがかすや町が目指している町づくりです。この町づくり実現のために、町の政治についてみんなで話し合い、実行していかなければなりません。町民のみなさんの声を町の政治に反映できるように、代表として選ばれたのが町議会議員。この町議会議員がよりよい町づくりのための話し合いを行う場が町議会なのです。議会は、町政運営の決定をする重要な役割を担っています。これに対して町長は、執行機関と呼ばれています。

町長の代表として選ばれた町議会議員と町長から直接選挙で選ばれた町長は、町でさまざまな立場で町政運営の活動をしています。

- 町議会のしくみ
- 町議会の役割
- お問い合わせ
- 議会だより
- 総務課連絡一覧表

## 編集後記

2月25日～26日にかけて、第71回町村議会広報研修会(東京)に我々広報委員6名と議会事務局次長の計7名にて参加しました。

研修の目的は、粕屋町民にわかりやすい議会だよりを届けるためです。

私たちメンバーは、より良い議会だよりを1ヶ月以内に発行できるように、10回の会合を行いました。

これからも皆様のご意見をお待ちしています。

小池 弘基

一般質問のくわしい内容は、図書館の行政資料コーナーに備え付けてあります。



委員	委員	委員	委員	副委員長	編集委員長	議長	発行責任者
福永善之	小池弘基	田川正治	長義晴	久我純治	本田芳枝	議長	進藤啓一

次の定例会は、6月11日開会の予定!